

2021年1月
第9号



「はとな通信」は、静岡市社会福祉協議会に寄せられた市内のボランティア情報を掲載しています♪

静岡市のボランティア情報紙

はとな通信



ボランティアセンター
イメージキャラクター
『はとな』

★ボランティアインタビュー★



THINK HAPPY BE HAPPY **やぎりか 八木 里香 さん**

アロマセラピーを取り入れたアロマボランティアとして活動している八木さんをご紹介します。

★ボランティア活動を始めたきっかけは？

様々な年代や背景を持つ方と一緒に、自分の好きなアロマセラピーの世界を通して、世の中との関わりを持っていきたいと思ったのが、きっかけです。五感の中でも原始感覚器である『嗅覚』で感じる『香り』は、ヒトの心を癒す力が大きいといわれています。そんな香りを多くの方に届ける事で、心地よい時間を共有し、ヒトや地域と繋がれたらいいなと思い、活動を始めました。

★ボランティア活動のやりがいとは？



主な活動は、静岡市内のデイサービスにて、高齢者にハンドトリートメントを行っています。時には、泣いて「嬉しいよ。有難いよ」なんて言われたり、顔をクシャクシャにしてニコニコしながら「気持ちいいね～」と言ってもらったり、気持ちよくて寝てしまったりする方もいらっしゃいます。また、ボランティア仲間からも「楽しかったです」「有意義な時間でした」などと言われることもあり、ヒトのプラスのエネルギーに触れ、ヒトとの繋がりがや温かさを感じた時に、素直に気持ちがホッとし、やりがいを感じます。

★ボランティア活動に興味がある方々へ一言

私は自分が好きなアロマセラピーを通じて、『多くの方と繋がりたい！』という気持ちが、活動を始める原動力でした。試行錯誤しながら、デイサービスでのボランティア活動の他に、日本平さくらマラソンにてランナーを香りで応援しようとアロマシールを配布するボランティア活動や、保育園で子供たちに香りを通して自然との関わりを感じてもらう「香育活動」を行っています。ボランティア活動を始めてから約4年、たくさんの方と知り合う事ができ、多くの経験をさせて頂きました。

「ボランティアをはじめたいな」という気持ちがあれば、社協の方と相談しながら、できる事から動き出してみるのもいいかと思います！

★アロマボランティア大募集★

どなたでも大歓迎♪事前研修があるので安心して活動できます！ぜひお問い合わせください！

【問合せ】

ボランティアセンター駿河（担当：大石）TEL：054-291-5288 / FAX：054-286-9545

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、事業内容・施設利用等が一部変更になる場合がございます。



New

あおい介護者パートナーズ

介護者を支えるボランティア講座

超高齢社会と呼ばれる今、介護の仕方がわからないと戸惑い、介護での苦しみを理解されない悩みなど、家族の介護で悩みを抱える方が大勢いらっしゃいます。

家族の介護をしている方が、社会から孤立せず、安心して介護をしながら生活できるように、介護者に寄り添い、「心の支え」となるための知識や心構えを学ぶ講座です。

と き：2月6日（土）13日（土）20日（土）
いずれも 13：30～15：00 全3回
20日のみ 13：00～15：00

と ころ：城東保健福祉エリア保健福祉複合棟
3階 第3研修室

（葵区城東町 24-1）

対 象：どなたでも 15名

参 加 費：無料

問 合 せ：葵区地域福祉推進センター

T E L：054-249-3183（担当：伊藤）



New

折り紙教室

～ 雛飾りをつくろう！ ～



ボランティア交流室にて、折り紙教室を開催します。講師は、季節に合わせた折り紙作品を寄付してくださる橋爪シゲ子さん。

今回のテーマは雛飾りです。お内裏さまとお雛様と一緒に作りましょう。

皆さん是非お越しください。

※折り紙はご用意いたします

と き：2月8日（月）10：00～12：00

と ころ：静岡市地域福祉交流プラザ

ボランティア交流室

（葵区城東町 24-1）

対 象：どなたでも

定 員：10名

参 加 費：無料

問 合 せ：静岡市地域福祉交流プラザ

T E L：054-249-3183（担当：大場）



New

地域福祉講演会 「教えて!!子育て家庭の防災の備え」～災害時の抱っことおんぶ～

相次ぐ災害により、小さなお子さんがいらっしゃるご家庭での不安は大きいのではないのでしょうか。いざという時にお子さんを守る抱っこやおんぶの仕方、子育て家庭の普段のくらしから考える災害への心構えや備え、避難所での生活について学ぶ講演会を開催します。

パパやママだけではなく、お孫さんのいらっしゃる方、子育て家庭を支える地域の方も、ぜひご参加ください。

と き：2月27日（土）10：00～11：30

と ころ：城東保健福祉エリア 保健福祉複合棟 3階 第1・2研修室（葵区城東町 24-1）

講 師：特定非営利活動法人 だっことおんぶの研究所 理事長 園田 正世 氏

対 象：どなたでも

定 員：50名 ※託児についてはお問合せ下さい。

参 加 費：無料

申し込み：2月1日（月）～2月19日（金）までに、
お電話にてお申し込みください。

問 合 せ：静岡市地域福祉交流プラザ T E L：054-249-3183（担当：大場）



New

子どもの居場所づくり 一緒に活動してくれるメンバー募集

近年、放課後等デイサービスやフリースクール、子ども食堂、民間学童保育など多岐にわたる子どもの居場所が増えてきました。しかし、学校に登校できない子や経済的理由で塾に通えない子、発達の偏りがあり学校の集団授業では理解が難しい子など、勉強したくても思うようにできない環境にある子どもはまだまだ多くいます。

単に勉強を教えるだけではない、地域の中で子どもの居場所としての意味をもつ学習支援の場を作りたいと考えています。

活動場所や対象年齢など、具体的な内容についてはこれから決めていく段階ですが、活動の趣旨に賛同していただける方、一緒に活動してくれるメンバーを募集しています。

どなたでも大歓迎です♪

興味・関心のある方はぜひご連絡ください。

問合せ：ボランティアセンター駿河

T E L : 054-291-5288 (担当：大石)



介護者を支えるボランティア講座

介護者のお話を聞き、息抜きの場づくりをしている、『するが介護者おしゃべり会』の活動紹介や、そこで活躍しているパートナーズ（ボランティア）の経験談などを聞いてみませんか？

① 2月4日（木）13：30～15：00

内容：身近な人が認知症になったら

講師：大谷久能地域包括支援センター長 武田氏

② 2月15日（月）13：30～15：00

内容：するが介護者おしゃべり会の見学

③ 2月26日（金）13：30～15：00

内容：介護者支援とボランティアについて

講師：NPO 法人天使のはね理事長 杉山氏

ところ：地域福祉共生センターみなくる会議室

（駿河区南八幡町 3-1 南部図書館 2 階）

対 象：興味・関心のある方 20 名

締切日：2月3日（水）

申込み：電話または FAX にて下記まで

問合せ：駿河区地域福祉推進センター（担当：久保田）

TEL：054-280-6150 / FAX：054-286-9545



New

重症心身障がい者とは・・・私たちは障がいのある人とどう関わるか

本講座は、重症心身障がい者の自分らしさを支える、生活介護の現状とやりがいを、地域の方を中心に多くの方に理解していただき、生活介護事業所と地域との関わり方を考える機会として開催します。

と き：2月22日（月） 10：30～12：00

と ころ：地域福祉共生センターみなくる会議室

（駿河区南八幡町 3-1 南部図書館 2 階）

内 容：重症心身障がい者とは、親の想い、
障がい当事者との関わり方について などの講話

講 師：NPO 法人ぴゅあ 生活介護ぴーす

対 象：興味関心のある方 20 名

締 切 日：2月17日（水）

申 込 み：電話または FAX、メールにてお申し込みください

問 合 せ：駿河区地域福祉推進センター（担当：阿部、中村）

T E L : 054-280-6150 / F A X : 054-286-9545

E - mail : suruga@shizuoka-shakyo.or.jp



New

はーとぴあ清水

「ささえあう気持ちの 市民交流まつり（コロナ禍バージョン）」開催

例年2月に「はーとぴあ清水」で行っている「市民交流まつり」を、今年はコロナ禍バージョンの「ささえあう気持ちの市民交流まつり」と題し、内容を一部変更して開催いたします。2月は『ボランティア月間』ということもあり1か月の間、団体の活動紹介パネルを展示します。新しい試みとして、ステージや活動の様子の映像上映も企画。さらに土日限定で、専門家による「正しくコロナを学ぼう～清水区の現状と福祉について～」と題した講演会、福祉体験（手話・点字・知的障がい疑似体験など）や、就労支援事業所等の自主製品の販売などもあります。

内容	日時		場所
活動紹介パネル展	2/1（月）～2/28（日）		1階 ロビー
福祉体験	2/6（土）	10:00～13:00	1階
講演会	2/14（日）	13:30～15:30	6階 多目的ホール
物品販売	2/14（日）	13:00～15:00	1階 ロビー

と ころ：静岡市清水社会福祉会館 はーとぴあ清水
問 合 せ：ボランティアセンター清水
T E L：054-371-0290 F A X：054-367-2825



■新型コロナウイルス感染予防対策へのご協力のお願い
ご来館に際しましては、マスクの着用をお願いいたします。
新型コロナウイルスの感染状況により、開催内容の変更または開催が中止となる可能性があります。

New

はーとぴあ清水

使用済切手を大募集中です！

使用済み切手を整理してくださるボランティアさんたちの活躍で、切手の在庫が少なくなっています。クリスマスや年末年始で届いた封筒に切手は貼ってありませんか？ 切手を囲むように周りを大きめに切って、台紙から切り取った状態でお持ちください。整理済の切手は視覚障がい者の支援をしている「光の家」の運営・活動資金に活用されます。



と ころ：清水社会福祉会館 はーとぴあ清水
問 合 せ：ボランティアセンター清水
T E L：054-371-0290

New

災害ボランティアセンターを知ろう！

清水区災害ボランティアセンター運営サポーター養成(フォローアップ)講座

災害発生後の地域には多くの困り事がある一方で、家屋の片付けや避難所での話し相手などのために全国から多くのボランティアが集まります。より早い復興を目指すには、困り事を抱えた地域住民と、駆けつけたボランティアを繋ぐサポーターの存在が必要です。本講座は『災害ボランティアセンター』の役割を学び、被災者とボランティアを繋ぐ災害ボランティアセンターの運営サポーターとなる人材の発掘・養成を目的としています。参加は無料です。お早目にお申込みください。

と き：① 2月27日(土) ② 2月28日(日) いずれも 13:00~16:30 (全2回)

と ころ：静岡市清水社会福祉会館 はーとぴあ清水

内 容：① 災害ボランティアセンターの役割・運営に携わる上で大切なことなどの講座
② 災害ボランティアセンター運営体験

講 師：にいがた災害ボランティアネットワーク理事長 李^り 仁鉄^{じんてつ} 氏

対 象：災害ボランティアセンター運営支援活動に興味・関心のある方 25名

申 込 み：来所・TEL・FAX のいずれかにて2月22日(月)までにお申込みください

問 合 せ：ボランティアセンター清水

T E L：054-371-0290 F A X：054-367-2825 (担当：西岡)



2020年度 災害ボランティアシンポジウム

～災害ボランティアセンターの役割とこれから～

災害時に発生する困りごとやそれらに対する制度、ボランティアセンターの役割を知り、災害ボランティアセンターの役割や機能について学びます。

と き：2月11日(木・祝) 13:30~16:30

と ころ：静岡県男女共同参画センターあざれあ 6階 大ホール(駿河区馬淵 1-17-1)

内 容：【第一部】講演「災害時における困りごと」

講 師：静岡市障害者協会 松山 文紀 氏

【第二部】パネルディスカッション「災害時における災害ボランティアセンターのあり方」

パネリスト：中央法律事務所弁護士 永野 海 氏

清水災害ボランティアネットワーク代表 大石 学 氏

静岡市社会福祉協議会 大澤 佑介

対 象：一般市民 100名

参加費：無料

申込み：2月5日(金)までに、電話またはFAXにてお申し込みください

問合せ：地域福祉推進課(担当：河野^{こうの}) TEL：054-254-6330 / FAX：054-653-0039





フードドライブ(食品寄付受付)へご協力をお願いします！



内 容：日頃、皆さまのご家庭に眠っている食品をフードバンクに寄付する運動「フードドライブ」を実施します！フードバンクに寄付いただいた食品は、支援団体を通じて困っている方々へ提供させていただきます。

と き：1月4日(月)～1月29日(金) 8：30～17：00（土日祝日を除く）

対 象 食 品

米、穀類、おかずになる保存食品、レトルト食品、インスタント食品、調味料、食用油、ふりかけ、お茶漬け等

回収できる食料

- ・賞味期限2か月以上
- ・常温保存できて
- 未開封のもの

回収できない食料

- ・賞味期限が記載されていない
- ・アルコール類・防災用保存水
- ・健康食品、サプリメント

食品ロス問題に取り組もう！

年間 2,550 万トンの食品廃棄物等が出され、このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品いわゆる「食品ロス」は 612 万トン。国民一人当たりで換算すると「お茶碗約 1 杯分(約 132g)の食べもの」が毎日捨てられていることになります。※農林水産省及び環境省「平成 29 年度推計」

安全に食べられるにもかかわらず処分されてしまう食料を、支援を必要としている方に適切に届けることで、互いに助け合える社会づくりを目指しましょう！



回収場所：ボランティアセンター葵、ボランティアセンター駿河、ボランティアセンター清水、
地域福祉推進課ボランティア係

問 合 せ：地域福祉推進課ボランティア係(葵区域内町 1-1) TEL：054-254-6330（担当：河野^{こうの}）

ボランティアセンター葵



静岡市葵区城東町 24-1
城東保健福祉エリア 保健福祉複合棟 1 階
静岡市地域福祉交流プラザ内
[TEL:054-249-3183](tel:054-249-3183)
aoi@shizuoka-shakyo.or.jp

ボランティアセンター駿河



静岡市駿河区南八幡町 3-1
南部図書館 2 階
静岡市地域福祉共生センター「みなく」内
[TEL:054-291-5288](tel:054-291-5288)
suruga@shizuoka-shakyo.or.jp

ボランティアセンター清水



静岡市清水区宮代町 1-1
静岡市清水社会福祉会館 1 階
「はーとびあ清水」内
[TEL:054-371-0290](tel:054-371-0290)
vc-shim@shizuoka-shakyo.or.jp

【発行】（社福）静岡市社会福祉協議会



はとな通信の発送に多くの方のご協力をいただきました。誠にありがとうございました。

ボランティアセンターイメージキャラクター「はとな」

はとな通信は、赤い羽根共同募金の配分金により発行しています。

